令和6年第2回

石川県後期高齢者医療広域連合議会定例会会議録

令和6年10月31日

石川県後期高齢者医療広域連合議会

令和6年第2回石川県後期高齢者医療広域連合議会定例会会議録目次

第1号（10月31日）

1. 招集告示年月日	1
1. 招集場所	1
1. 出席議員、欠席議員	1
1. 説明のため出席した者	1
1. 職務のため出席した職員	2
1. 議事日程	2
1. 本日の会議に付した事件	2
1. 開 会（午後2時50分）	3
1. 開 議	3
1. 一部仮議席の指定	3
1. 議長選挙	4
1. 当選の告知	4
1. 当選の承諾	4
1. 一部議席の指定	5
1. 諸般の報告	5
1. 会議録署名議員の指名	5
1. 会期の決定	5
1. 議案上程（議案第7号～報告第1号）	6
1. 提案理由の説明	6
1. 採 決	9
1. 閉 議	9
1. 閉 会（午後3時16分）	9
1. 署名議員	10

令和6年10月31日（木曜日）

第 1 号

○招集告示年月日

令和6年10月1日

○招集場所

KKR ホテル金沢

○出席議員（11名）

1 番 喜多 浩一（金沢市）	2 番 山崎 智之（七尾市）
4 番 玉岡 了英（輪島市）	6 番 今津和喜夫（加賀市）
9 番 吉本 史宏（白山市）	11 番 北村 大助（野々市市）
12 番 西田 時雄（川北町）	13 番 八十嶋孝司（津幡町）
16 番 林 稔（宝達志水町）	18 番 吉村 光輝（穴水町）
19 番 大森 凡世（能登町）	

○欠席議員（8名）

3 番 新田 寛之（小松市）	5 番 泉谷満寿裕（珠洲市）
7 番 山本 泰夫（羽咋市）	8 番 杉本 成一（かほく市）
10 番 田中大佐久（能美市）	14 番 七田 満男（内灘町）
15 番 福田 晃悦（志賀町）	17 番 笹川 広美（中能登町）

○説明のため出席した者

広域連合長	栗 貴章	副広域連合長	矢田 富郎
事務局長	小崎 隆司	総務課長	今井 徹
業務課長	徳田 和義	健康推進課長	寺西 衣姫
会計管理者	葛葉 慶樹		

○職務のため出席した職員

書記長	大井川 功	書記	松下 なおみ
総務課主査	備後 昌子	総務課主事	堀川 尚哉
業務課課長補佐	番坂 寛子	業務課課長補佐	永島 慎朗
業務課主幹	川原 真喜子	業務課主事	清水 亜斗
業務課主事	菅村 優美	健康推進課主事	藤林 昌崇

○議事日程（第1号）

令和6年10月31日（木）

日程第1 一部仮議席の指定

日程第2 議長の選挙

日程第3 一部議席の指定

日程第4 諸般の報告

日程第5 会議録署名議員の指名

日程第6 会期の決定

日程第7 議案第7号 令和6年度石川県後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算（第1号）

議案第8号 令和6年度石川県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

議案第9号 石川県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部改正について

議案第10号 石川県後期高齢者医療広域連合第四次広域計画の一部改定について

認定第1号 令和5年石川県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算認定について

認定第2号 令和5年度石川県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

報告第1号 放棄した債権の報告について

○本日の会議に付した事件

議事日程（第1号）に同じ

◎開会・開議

(午後2時50分 開会)

○大井川功 書記長 書記長の大井川でございます。

現在、議長が不在であり、副議長が本日欠席となっておりますので、議長が選出されるまでの間、地方自治法第107条の規定により、出席議員の中で、年長の議員が臨時に議長の職務を行うこととなります。

年長の 玉岡 了英 議員をご紹介します。議長席にお願いします。

○玉岡了英 臨時議長 ただいまご紹介いただきました玉岡です。

地方自治法の規定により、議長が決まりますまでの間、臨時に議長の職務を行わせていただきます。どうぞ、よろしく申し上げます。

今定例会の開会に先立ちまして、このたびの奥能登豪雨で犠牲となられた方々に哀悼の意を表し、黙祷を捧げたいと思います。

皆さんご起立願います。黙祷。

お直りください。

それでは、議員の交代について、書記長から報告させます。

○大井川功 書記長 ご報告いたします。

去る、6月5日に白山市選出の 北嶋 章光 議員から、また、6月11日に、金沢市選出の 高 誠 議員から、また、9月2日に、七尾市選出の 木下 敬夫 議員から、それぞれ議員の辞職願が提出され、地方自治法第126条の規定により、これを許可いたしましたので、ご報告申し上げます。

なお、後任の議員といたしまして、白山市より 吉本 史宏 議員が、金沢市より 喜多 浩一 議員が、七尾市より 山崎 智之 議員が、それぞれ選出されていますので、ご報告を申し上げます。以上でございます。

○玉岡了英 臨時議長 議員の交代についての報告は終わりました。

ただいまから令和6年第2回石川県後期高齢者医療広域連合議会定例会を開会します。本日の出席議員数は11名で、定足数に達しております。

よって、本日の会議を開きます。本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

◎一部仮議席の指定

○玉岡了英 臨時議長 それでは、日程第1、「一部仮議席の指定」を行います。一部仮議席は、ただいまご着席の議席といたします。

~~~~~

◎議長の選挙

○玉岡了英 臨時議長 これより日程第2、「議長の選挙」を行います。

お諮りいたします。選挙の方法については、地方自治法 第118条第2項の規定により、指名推選にしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声)

○玉岡了英 臨時議長 異議なしと認めます。よって、選挙の方法は、指名推選で行うことに決定いたしました。

お諮りいたします。指名の方法については、臨時議長が指名することとしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声)

○玉岡了英 臨時議長 異議なしと認めます。よって、臨時議長が指名することに決定いたしました。議長に 喜多浩一 議員を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま指名しました 喜多浩一 議員を議長の当選人と定めることにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声)

○玉岡了英 臨時議長 異議なしと認めます。よって、ただいま指名しました 喜多浩一 議員が、議長に当選されました。ただいま議長に当選された 喜多浩一 議員が、議場におられます。会議規則第28条第2項の規定により当選の告知をいたします。

(「議長」と 喜多浩一 議員が挙手)

○玉岡了英 臨時議長 喜多浩一 議員

[喜多浩一 議員 登壇]

○喜多浩一 議員 私を議長に指名していただきまして、本当にありがとうございます。能登半島の震災への対応、そして健康保険証廃止の対応など、いろいろな課題があると思いますが一生懸命取り組んでいきたいと思っております。これからもご指導いただき、またご協力いただき、この議会を円滑に行っていきたく思いますので、どうかよろしくお願いたします。ありがとうございます。

[喜多浩一 議員 着席]

○玉岡了英 臨時議長 ただいま、喜多浩一 議員から議長当選の受諾がありましたので、議長に決定いたしました。それでは、喜多議長、議長席にお着き願います。以上で、臨時議長の職務は終了しました。ご協力、誠にありがとうございました。

〔玉岡了英 臨時議長 退席、喜多浩一 議長 着席〕

○喜多浩一 議長 あらためまして、議長の喜多浩一でございます。円滑な議事進行にご協力をお願いいたします。

~~~~~

◎一部議席の指定

○喜多浩一 議長 それでは、日程第3、「一部議席の指定」を行います。会議規則第3条第1項の規定により、新たに広域連合議員に当選された方々の議席を指定いたします。新たに広域連合議員となられた方々の議席は、お手元に配布の座席表のとおり指定いたします。

~~~~~

◎諸般の報告

○喜多浩一 議長 次に、日程第4、「諸般の報告」を行います。地方自治法第121条第1項の規定による今定例会の説明員の氏名は、お手元に配布のとおりであります。以上で、諸般の報告を終わります。

~~~~~

◎会議録署名議員の指名

○喜多浩一 議長 次に、日程第5、「会議録署名議員の指名」を行います。会議録署名議員に四番 玉岡了英 議員及び十九番 大森凡世 議員を指名します。

~~~~~

◎会期の決定

○喜多浩一 議長 次に、日程第6、「会期の決定」を議題といたします。お諮りいたします。今定例会の会期は、本日1日にしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

○喜多浩一 議長 異議なしと認めます。よって、会期は、本日 1 日と決定いたしました。

~~~~~  
◎議案上程

○喜多浩一 議長 これより、日程第 7、議案第 7 号「令和 6 年度石川県後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算(第 1 号)」ないし報告第 1 号「放棄した債権の報告について」の 7 件を一括して議題といたします。提出者から提案理由の説明を求めます。

〔「議長」と栗貴章 広域連合長が挙手〕

○喜多浩一 議長 栗貴章 広域連合長。

〔栗貴章 広域連合長 登壇〕

○栗貴章 広域連合長 令和 6 年第 2 回石川県後期高齢者医療広域連合議会定例会の開会にあたり、議員の皆様には、ご多用の中、ご参集を賜りまして、誠に、ありがとうございます。また、日ごろより当広域連合の運営に、格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。

去る 9 月 21 日に発生いたしました奥能登豪雨で被災されました方々には、心よりお見舞い申し上げ、度重なる災害に打ちひしがれることなく、ひたむきに復興にまい進する姿に、私も大いに心打たれ同じ県民として誇りに思いますとともに、復興に少しでも寄与すべく、今後も行動し続けなければと意を強くしております。

なお、今ほど ご就任されました喜多議長におかれましては、当広域連合のさらなる発展のため、ご指導、ご鞭撻を賜りますよう重ねてお願いを申し上げます。

また、輪島市の 玉岡議員 にも、議長就任までの間、ご協力をいただきましたことに、厚くお礼申し上げます。

それでは、後期高齢者医療制度の概況と提出議案について、ご説明を申し上げます。

当広域連合の被保険者数は、令和 4 年度より、団塊世代の加入が始まったことで、本年 9 月末現在で 約 19 万 5 千人となり、平成 20 年の制度発足時から、約 5 万 8 千人も増加しております。

全国的にも、先月公表された総務省の人口推計において、75 歳以上の人口が 2,045 万 7 千人となり、前年同月と比較すると 70 万 2 千人増加しております。それに対し、国民全体の人口は 85 万 5 千人も減少しております。そうした中、当広域連合の令和 5 年度の保険給付費につきましては、前年度に比べ過去最大となる約 111 億円増の約 1,733 億円となっており、被保険者の増加や、令和 6 年能登半島地震での被災者が数多く入院・外来受診したことにより、医療費が増加いたしました。

このような被保険者の増加と、それに伴う医療費の増大により、制度を支える現役世代の負担が大きな課題となっていることから、政府は、さる 9 月 13 日に行われた閣議にお

いて、高齢化対策の中長期指針「高齢者社会対策大綱」の改定を決定し75歳以上の医療費窓口負担が3割となる人の範囲拡大を検討すると明記いたしました。

また、大綱は年齢によって分け隔てられることなく、『若年世代から高齢世代までの全ての人、それぞれの状況に応じて、「支える側」にも「支えられる側」にもなれる社会を目指していくことが必要である』と提言しております。

このことから、今後、後期高齢者が「支えられる側」のみでいられた制度そのものの見直しが行われる可能性があり、県、市町と協調しながら、国の動向を注視してまいりたいと思っております。

さて、いよいよ12月2日には、現行の健康保険証が廃止されることとなります。次の一斉更新を迎える来年の7月までは、現行の保険証、マイナ保険証、そして資格確認書と3種類の保険証等が利用されることになり、被保険者はもとより、医療機関等の窓口で混乱が起ころぬよう、当広域連合といたしましても県内市町と連携しながら、周知に努め、制度の移行に万全を尽くしてまいります。

また、令和6年能登半島地震被災者に対する当広域連合の取り組みでございますが、保険料の減免につきましては、順調に処理を行い、結果につきましては、市町を通しまして減免申請がありました被保険者に結果をお伝えしているところでございます。

一方、一部負担金の免除につきましては、想定を超える申請があり、現在、事務局一丸となって対応しているところでございますが、窓口で一部負担金を納められた方で、免除対象となった方に対する還付処理においては、ようやく2月診療分を返し始めたところとなっております。かなりの遅れが生じております。今後、1日でも早くお返しできるよう人材派遣の活用など、鋭意努力してまいりますので、今しばらくお時間をいただきますことをお許しいただきたいと思っております。

それでは、各議案の内容につきまして、具体的に、ご説明申し上げます。

まず、議案第7号「令和6年度石川県後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算（第1号）」についてであります。今回提出の補正予算につきましては、歳入歳出それぞれ、3,133万1千円を増額し、歳入歳出予算の総額を、8億6,680万円とするものであります。その内容といたしましては、令和5年度一般会計の決算に伴う剰余金1,618万5千円について、財政調整基金に積み立てるもの及び令和6年10月より郵便料金改定による郵送料増に対応するため、財政調整基金から取り崩すもの及び令和6年能登半島地震に係る一部負担金還付処理等において膨大な事務量が発生し、それに対応する人材派遣費が急遽必要になったためであります。

次に、議案第8号「令和6年度石川県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）」についてであります。

今回提出の補正予算につきましては、歳入歳出それぞれ、10億6,665万9千円を増額し、歳入歳出予算の総額を1,894億4,836万3千円とするものであります。その内容といたしましては、国、県、市町に対する償還金として9億7,851万2千円を、市町及び支払基金に対する追加負担金として5億6,346万2千円を、それぞれ精算するものです。

また、令和6年能登半島地震に係る保険料減免に伴う還付金を7,300万円増額いたします。

さらに、一般会計でも言及いたしました。郵便料金改定による郵送料増及び人材派遣費に伴う経費を1,514万7千円増額し、その財源として、財政調整基金から同額を充てることといたします。

その結果、最終的に不足いたします4億8,805万円につきましては、医療給付費準備基金から取り崩すものであります。

次に、議案第9号「石川県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部改正について」であります。本件につきましては、保険料の徴収猶予の期間を見直すこと及び健康保険証を廃止する目的で国の省令が改正されたことに伴い、必要な改正を行うものです。

次に、議案第10号「石川県後期高齢者医療広域連合第四次広域計画の一部改定について」であります。本件につきましても、健康保険証を廃止することを目的に、国の省令が改正されたことに伴い、必要な改定を行うものです。加えて、統計的な数値について、直近のものに修正させていただいております。内容につきましては、概ね4年毎に見直すことになっており、来年度が改定の年となりますので、その際に再度お諮りさせていただきます。

次に、認定第1号「令和5年度石川県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算認定について」であります。これは、次の認定第2号と合わせ、地方自治法の規定により、決算を議会の認定に付するものであります。その概要につきましては、歳入総額は、5億8,517万8千円、歳出総額は、5億6,899万3千円、差し引き、1,618万5千円が剰余金となっております。主な事業内容としましては、市町からの派遣職員に係る人件費負担金、事務所借上料、特別会計への事務費繰出金などです。

次に、認定第2号「令和5年度石川県後期高齢者医療広域連合 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について」であります。その概要につきましては、歳入歳出共に、1,762億9,339万7千円となっております。剰余金は0円となっております。主な事業内容としましては、後期高齢者医療業務に要する経費として、医療費の支払に係る保険給付費、電算システムの管理費やレセプト点検などの委託料、健康診査に係る保健事業費などです。

なお、監査委員からは、予算執行及び会計処理は適正と認められた、とのご意見を賜っております。

最後に、報告第1号「放棄した債権の報告について」であります。本件につきましては、債権管理条例第14条の規定に基づき、時効満了及び債務者死亡により、4件16万3,088円の債権を本年3月末までに放棄いたしましたので、同条例第15条の規定により報告するものです。

以上、補正予算案2件、条例関係が2件、決算認定2件、報告案件1件につきまして、ご説明を申し上げます。

何とぞ慎重にご審議のうえ、適切なるご決議を賜りますよう、お願い申し上げます。

以上でございます。

〔栗貴章 広域連合長 着席〕

~~~~~

◎採 決

○喜多浩一 議長 提案理由の説明は終わりました。

お諮りいたします。ただいま説明のありました議案七件につきましては、事前通告がございませんでしたので、質疑その他を省略し、採決したいと思います。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声)

○喜多浩一 議長 異議なしと認め、これより、議案第7号「令和6年度石川県後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算(第1号)」ないし認定第2号「令和5年度石川県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について」の議案6件を一括して採決いたします。

○喜多浩一 議長 お諮りいたします。議案第7号ないし認定第2号について、原案のとおりそれぞれ可決、認定することに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声)

○喜多浩一 議長 異議なしと認めます。よって、議案第7号ないし認定第2号の議案6件については、原案のとおり、それぞれ可決、認定することに決しました。

お諮りいたします。本定例会において議決されました各案件につきまして、その条項、字句、数字、その他の整理を必要とするものについては、会議規則第33条の規定に基づき、その整理を議長にご一任願いたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声)

○喜多浩一 議長 異議なしと認めます。よって、本定例会において議決されました案件の整理については、議長に一任することに決定いたしました。

~~~~~

◎閉議・閉会

(午後3時16分閉会)

○喜多浩一 議長 以上をもちまして、本定例会の議事は、全部終了いたしました。これをもちまして、令和6年第2回石川県後期高齢者医療広域連合議会定例会を閉会いたします。

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

令和6年10月31日

議 長 喜多 浩一

署名議員 玉岡 了英

署名議員 大森 凡世